

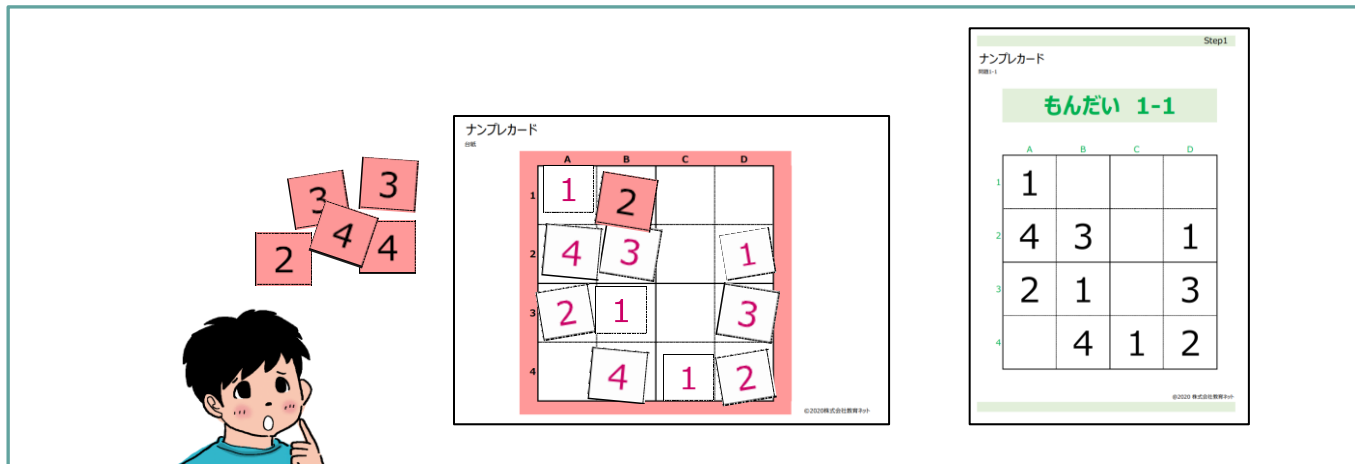
C217 ナンプレカード



かざして
チェック



4×4のせいほうけいのマスに、ルールにしたがって「1」～「4」までのすうじのカードを
いれるパズルです。



あそびかた

すうじ(16まい)のカードとだいし…いごとくにわけてくばる (一人 1 セット)
もんだいシート…まんなかにはウラ向きにかさねておく

① もんだいをめくる

だれかひとりがだいひょうで、まん中のもんだいシートから、いちまいめくる

② じゅんぴ

ぜんいんが、かくじにくばられたシートの上に、「1」～「4」の16まいの
すうじカードの白いめんをつかって、もんだいとおなじようにならべる

③ もんだいをとく

- のこりのすうじカード (いろのついためん) をつかって、
あいているマスに、ルールにしたがってなるべく早くならべる
- ・たて いちれつに、「1」～「4」のすうじが1つずつはいる
 - ・よこ いちれつに、「1」～「4」のすうじが1つずつはいる
 - ・くぎられた2×2のブロックに「1」～「4」のすうじが1つずつはいる

早くならべられたひとがかち！つぎのもんだいにもちようせんしょう！



くわしいルールは、つぎのページいこうに のっているよ！おうちのひとと、いっしょによんでね。



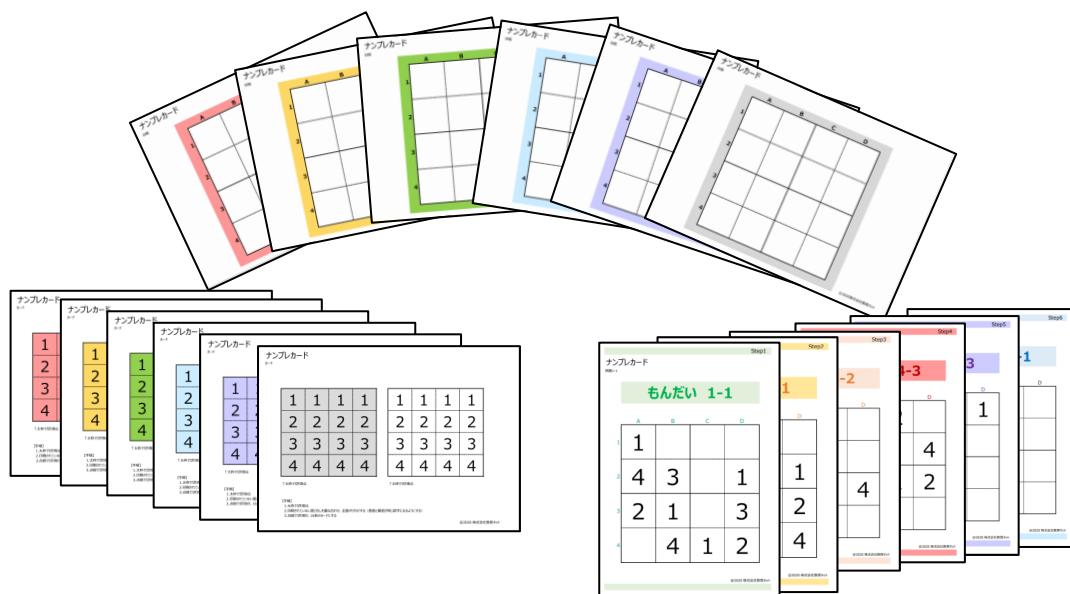
かざして
チェック



人数
時間
難易度

1人～6人
10分から
★★☆

C217 ナンプレカード



ゲーマータイプ



チアーバー

A:達成者

問題を1つずつ解き、
Stepを上げていく



キラー

D:決闘者

他の人より早く正確に解き、
ポイントを得ていく



エクスプローラー

C:探究者

効率のよい解き方を考える

B:交流者

全員で同時に
同じ問題を解く



ソーシャライザー

C217 ナンプレカード



ゲームの概要

4×4の正方形の枠内に、ルールに従って「1」～「4」までの数字のカードを入れるパズルです。

子供から、お年寄りまで一緒に楽しむことができます。



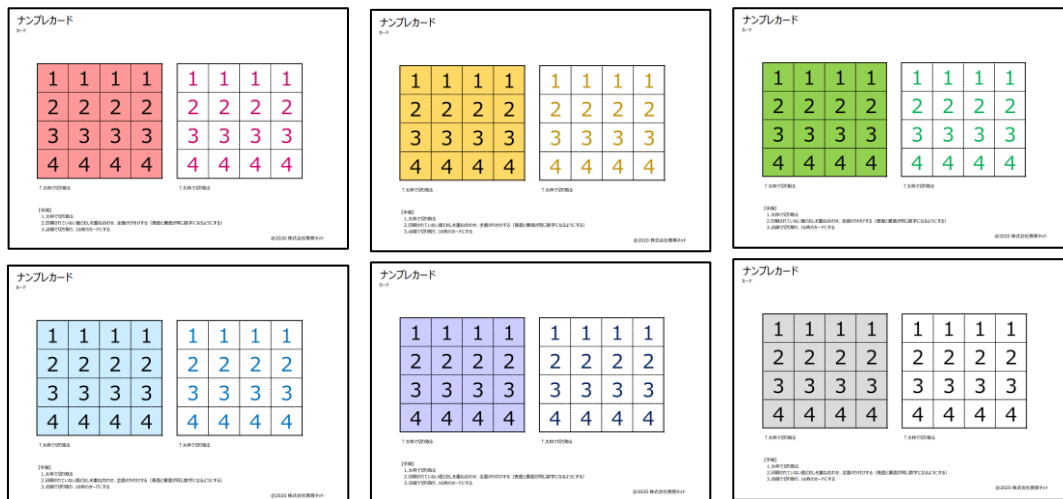
勝負のつけ方

問題を見て、早く数字を並べられた人の勝ちです。

C217 ナンプレカード

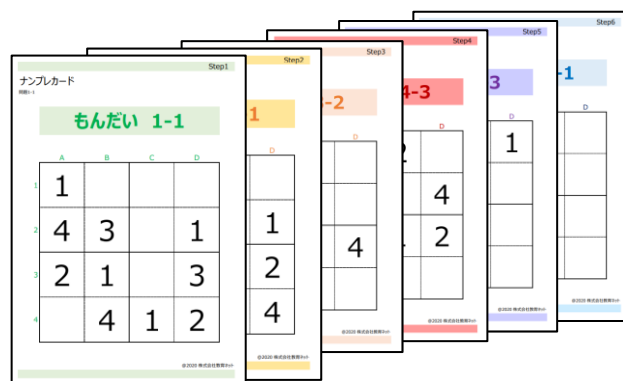
内容物

数字のカード (6人分)



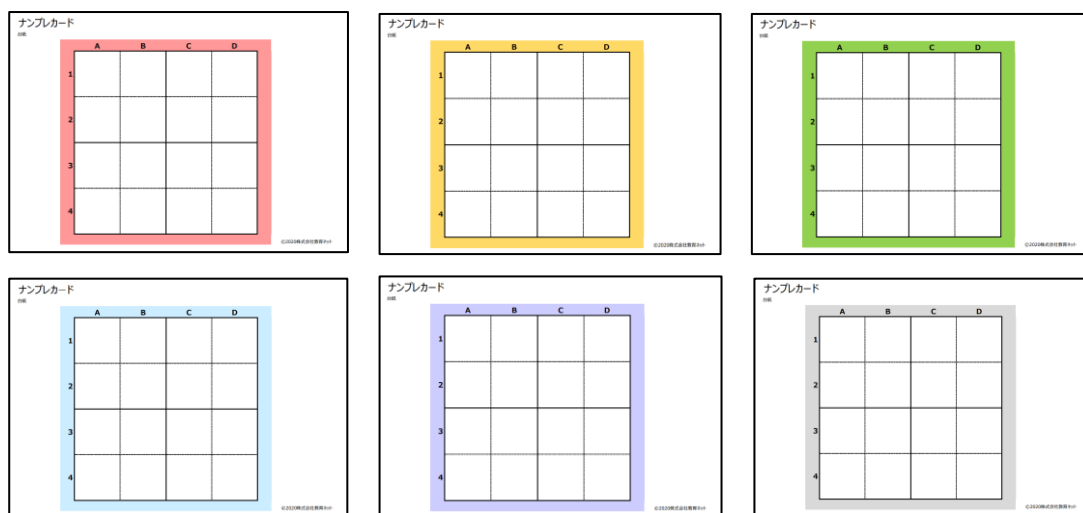
※用紙に記載されている手順どおりに、あらかじめカードを作成してください

問題シート



Step 1 ~ 6 合計 20 枚
(問題は全て異なります)

台紙 (6人分)



C217 ナンプレカード

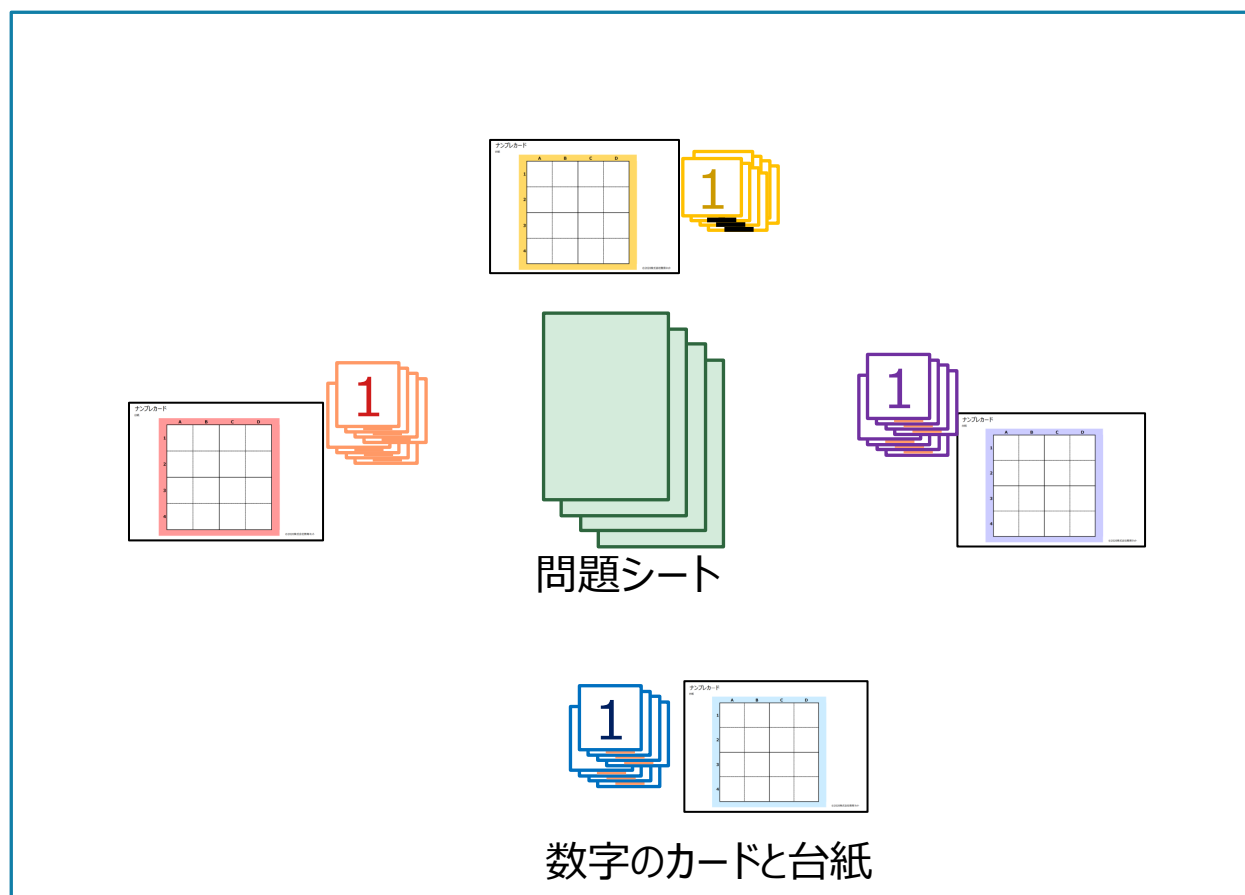
準備

数字のカードと台紙

色ごとに分けて、カード16枚ずつと台紙を配ります。
(全員が「1」～「4」のカードを4枚ずつ持つ事になります。)

問題シート

真ん中に、裏向きに重ねて置きます。

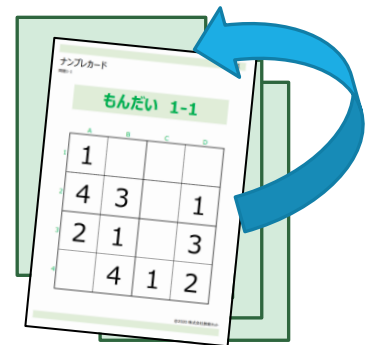


例：4人で遊ぶ場合

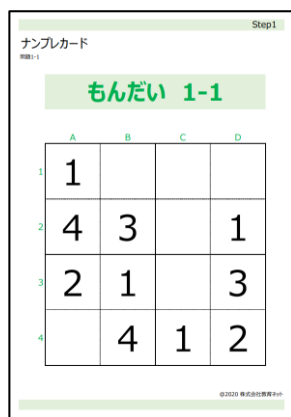
C217 ナンプレカード

遊び方

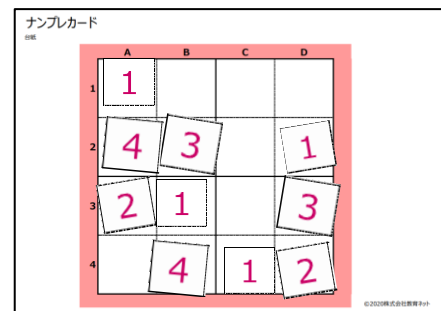
- ①一人が代表して、真ん中の問題シートから、一番上のカードをめくり、表向きに束の上に置きます。



- ②全員が、各自に配られたシートの上に、「1」～「4」の16枚の数字カードの**白い面**を使って、問題と同じように並べます。
この時に使わなかったカードは、③で使うので、色のついた面を上におきます。全員が問題と同じように並べられたら、ゲームの開始です。



問題シート

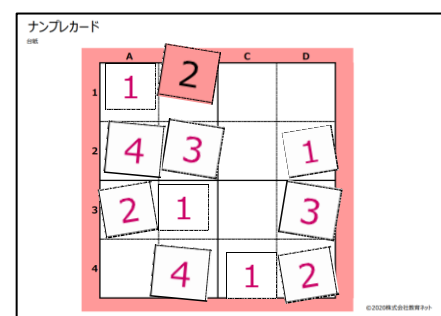


台紙

- ③残りの数字カード（**色のついた面**）を使って、あいているマスに、ルールに従ってなるべく早く並べます。



残りの数字カード



台紙

C217 ナンプレカード

遊び方

並べ方のルール

- 縦一列に、「1」～「4」の数字が1つずつ入る。
(縦一列に、同じ数字は入れない)



2			
3			
1			
4			



2			
2			
1			
4			

縦一列に「2」が2つ
入っているので、✕

- 横一列に、「1」～「4」の数字が1つずつ入る。
(横一列に、同じ数字は入れない)



2	1	4	3



2	4	4	3

横一列に「4」が2つ
入っているので、✕

- 太枠で区切られた 2×2 のどのブロックにも「1」～「4」の数字が1つずつ入る。(2×2 のブロック内に、同じ数字は入れない)



2	4		
1	3		



2	4		
1	2		

ブロック内に「2」が2つ
入っているので、✕

並べられた人は、「はい！」と言って手を挙げます。

早い人が勝ちです。

みんなで確認をし、正解だったら1ポイントをもらえます。

次の問題に挑戦します。

これを繰り返し、一番たくさんポイントをもらった人が勝ちです。

C217 ナンプレカード



ゲームのコツ、プレイヤーへの支援

- ・ 子供からお年寄りまで、みんなで楽しむ事ができます。
- ・ 問題は難易度別にStep1～Step6まであります。
最初は、Step 1 から始め、徐々に難易度を上げてください。
- ・ 一人で遊ぶ事もできます。



アレンジ（案）

- ・ Step 6 まで解けたら、自分で問題を作ってみる事もできます。
- ・ 「1」～「6」のカードを6枚ずつ使って、 6×6 のナンプレカードを作っても良いでしょう。
- ・ ハンデをつけるときは、お題のカードをめくる時に目をつむり、10秒数えてから始める。 としてください。